

寄り添う思いが犯罪被害に 遭われた方の **支え** になります



友人が夕飯を
差し入れてくれた

被害のことを打ち明けたら、
すぐに駆けつけてくれた

大事な用事があるとき、
同僚が子どもの
面倒をみてくれた

一人では怖かったが、
友人が外出に
付き合ってくれた

自治会やPTAの当番の
交代を申し出てくれた

家族や友人が今までと
変わらずに接してくれた

職場で休暇や勤務配置を考慮してくれた

身近な人が犯罪被害に遭ってしまったら、その人のことを思いながら、
犯罪被害に遭われた方の話を否定せずに聞いてください。
大きなショックで感情の起伏も大きくなり、相手からそっけない返事をされたり、
時には返事が返ってこないこともあるかもしれませんが、
それはやむを得ない反応です。

精神的に苦しまれていることを理解した上で、接してください。

～被害に遭われた方からのメッセージ～

犯罪被害者は特別な人ではありません。みなさんと同じ普通の市民です。
被害者に寄り添う気持ちで、事件前と同じように接してください。